

顧客用 (秘)

アルミスクラップマンズリーレポート

2011年 2月版

2011年 2月1日作成

- (1)はじめに (前月の概況について)
- (2)経済指標 (自動車生産台数 新設住宅着工数 他)
- (3)貿易統計 (輸出量推移 輸入量推移 他)
- (4)マーケットコメント (今月の見通し)

〈問い合わせ先〉

橋本アルミ (株)

大阪市浪速区桜川1-1-19

E-MAIL: hasikun@yahoo.co.jp

HP <http://www.hashimotoalumi.co.jp/>

BLOG <http://ameblo.jp/metalingreport/>

本資料は、橋本アルミ及び橋本金属の共同レポートとなります。すべての著作権は橋本アルミ (株) 及び橋本金属 に属し、転用及び編集による第三者への送付を固く禁じます。

1月のアルミスクラップマンスリーレポートおよび2月の見通し

橋本金属×アルミ 橋本健一郎

■概況

前半、NYダウの連騰やFRBの米経済の短期見通しの引き上げを好感するも、中国人民銀行の預金準備率の引き上げ（0.5%）やスペイン・イタリア債入札に伴う欧州懸念の台頭を受けLMEアルミは 2439ドル（現物後場買い）と若干下げたの締めとなった。後半はユーロ圏財務相会合でPIIGS危機対策でのコンセンサスが得られたことやドイツの企業景況感指数が110.3と過去最高だったことを受けて欧州懸念が後退。さらに米第4四半期のGDPが3.6%と前回の2.6%から大幅上昇したことを好感。2月1日現在 LME（現物後場買）2492ドルスタートとなった。

■前月の経済指標

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前月比-6.7%の74万7947台であった。

	10月	11月	12月
生産台数	75万1620台	80万2009台	74万7947台
前月比	-18.7%	+6.7%	-6.7%
前年同期	-1.1%	+4.8%	-8.4%

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数（軽除く）は+4.2%の18万7154台。

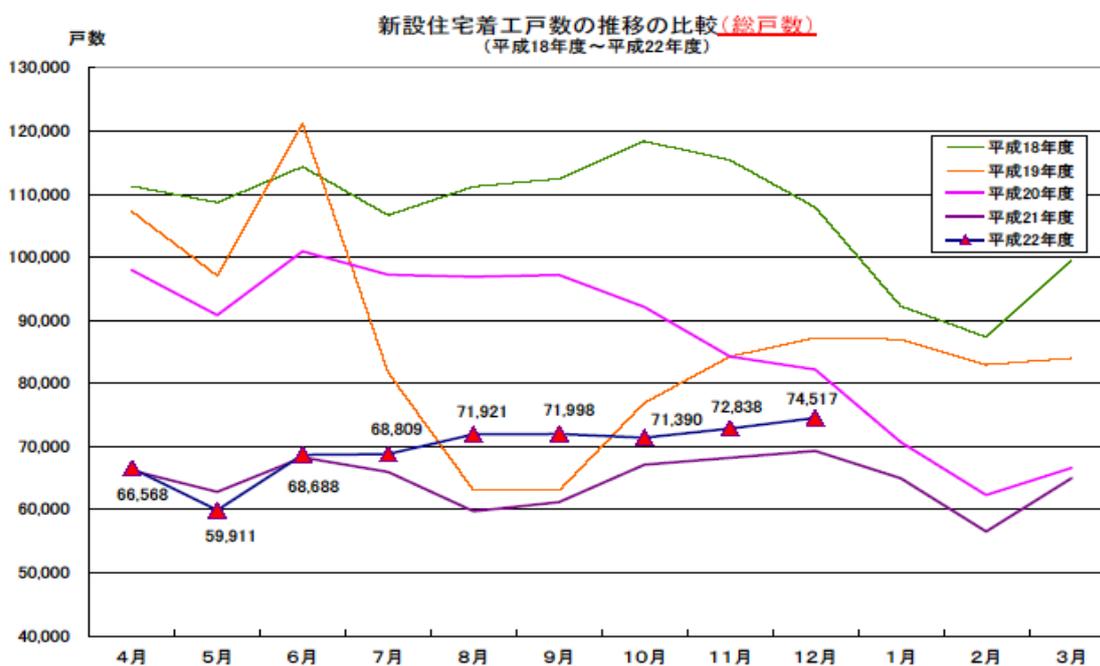
	11月	12月	1月
販売台数	20万3246台	17万9606台	18万7154台
前月比	+5.2%	-11.6%	+4.2%
前年同期	+19.1%	-14.6%	+5.1%

◆新設住宅着工戸数

国土交通省によると新設住宅着工戸数は前月比+2.3%の7万4517戸であった。

	10月	11月	12月
日本新設住宅着工数	7万1390戸	7万2838戸	7万4517戸
前月比	-0.8%	+2%	+2.3%
前年同期	+9.7%	-4.5%	+9.3%

新設住宅着工件数推移



出典 国土交通省 統計

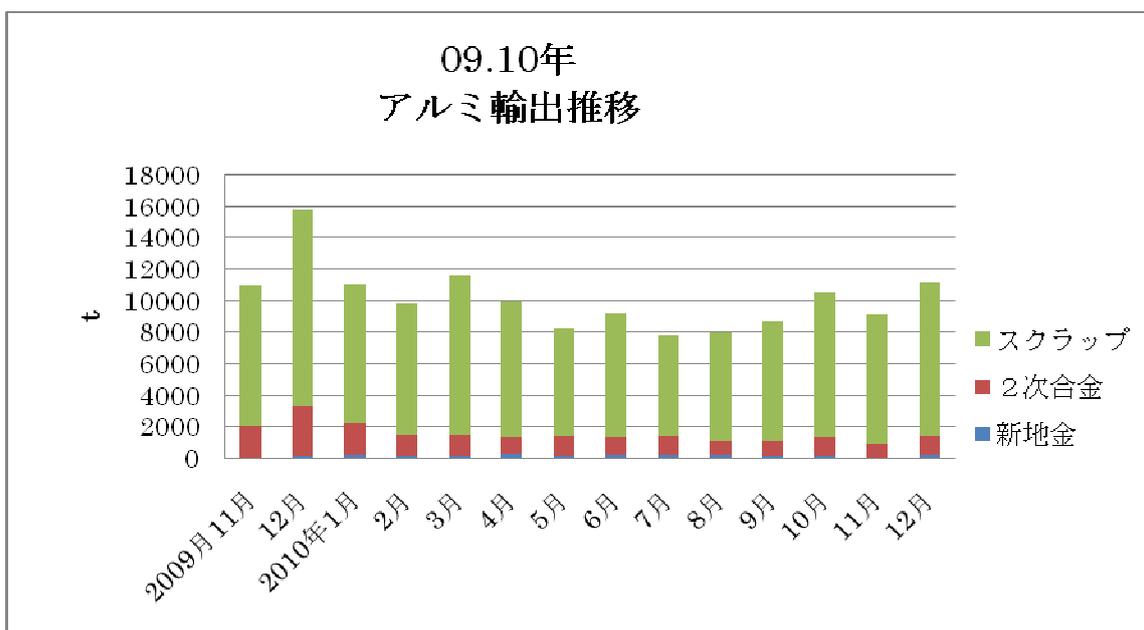
◆ 貿易指標

輸出

財務省貿易統計によれば輸出はアルミ新地金が前月比+196%の198t、2次合金が+44%の1225t、スクラップが+18.5%の9733t。

輸出	10月	11月	12月
新地金	158 t	67 t	198 t
前月比	+6%	-57.6%	+196%
二次合金	1136 t	853 t	1225 t
前月比	+16.2%	-24.9%	+43.6%
スクラップ	9230 t	8213 t	9733 t
前月比	+21.5%	-11%	+18.5%

輸出推移



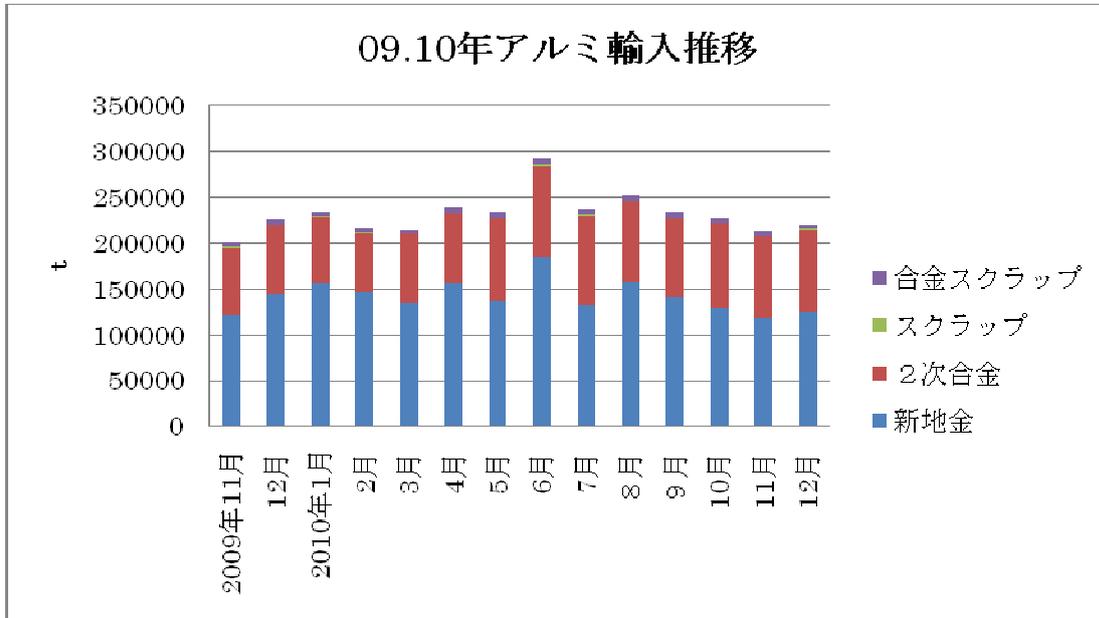
出典 財務省貿易統計

輸入

輸入は新地金が前月比+5.8%の12万5722t、2次合金が+1%の8万9304t、スクラップが-9.8%の590t、合金スクラップは-3.5%の4773t。

輸入	10月	11月	12月
新地金	12万9758t	11万8830t	12万5722t
前月比	-7.6%	-8.4%	+5.8%
二次合金	9万1243t	8万8394t	8万9304t
前月比	-6%	-3.1%	+1%
スクラップ	677t	651t	590t
前月比	-4%	-3.8%	-9.8%
合金スクラップ	5360t	4945t	4773t
前月比	-18.5%	-7.7%	-3.5%

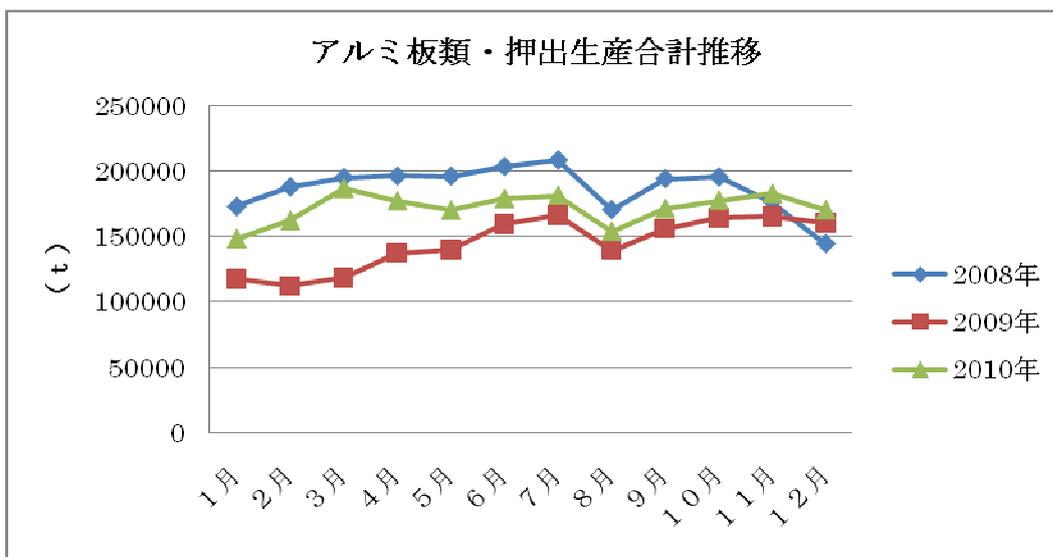
輸入推移



出典 財務省 貿易統計

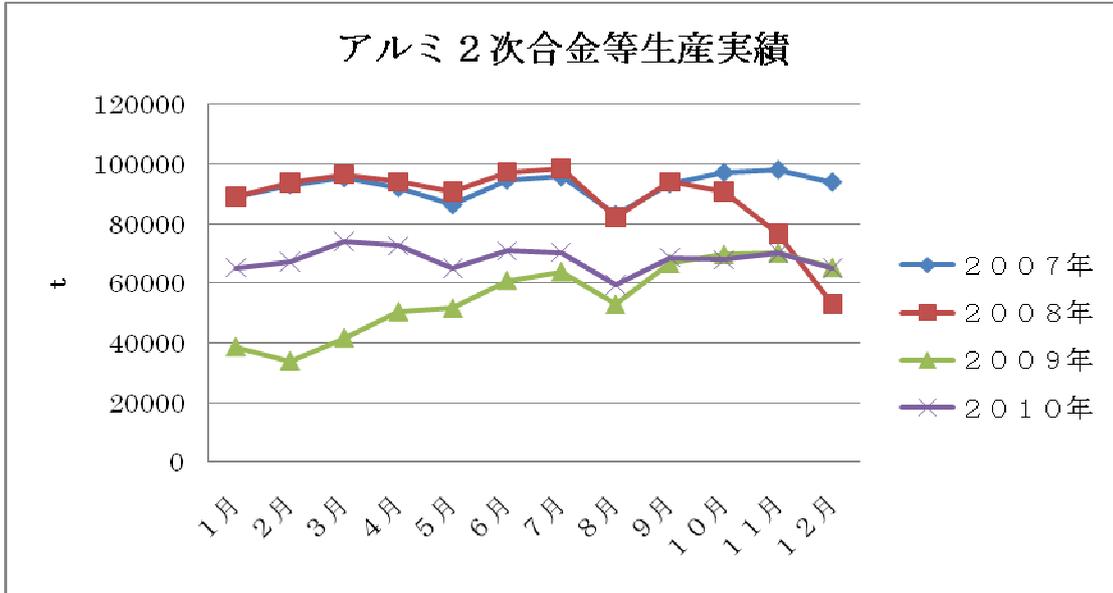
■前月の国内指標

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前月比-6.8%の117万111t。(前年同期 -3.2%)



出典 日本アルミニウム協会

日本アルミニウム合金協会発表の アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績は前月比-7.2%の7万185tであった。(前年同期-7%)



出典 日本アルミニウム合金協会

■見通し

自動車生産は前月比-6.7%の74万台、前年同期の-8.4%から上昇。しかしアルミ2次合金生産は前月比-7%と前年同期と同じレベル。

1月の国内自動車販売は、18万7154台(前月比+4.2%)と統計以来の最低レベルを推移しているものの昨年同期の伸び率(+5.1%)とほぼ変わらず補助金切れによる急減予測は回避した形。

圧延・押出品生産数は前月比-6.8%と前年同期の-3.2%から下落。

新設住宅着工数も7万4千戸台と前月比で+2.3%と上昇するも前年同期の+9.3%から伸び悩みの兆しがみられる。

アルミ輸出入統計は国内需要の予想外の好調に伴い輸入も増加。ただ国内価格の伸び悩みや韓国の旺盛な需要を背景に輸出も大幅増。新地金輸出は前月比で3倍増加。

原料需給は1月の国内自動車販売が統計以来の最低水準を継続するも伸び率では昨年レベルを維持したことや1-3月の国内自動車生産計画が前年比-4.2%と以外に堅調なことから国内2番底懸念後退や世界経済回復期待の台頭により輸出の増加が期待され堅調。

輸入塊は上海シグマで2月現在で2440ドルと前月から上昇し調達難が予測される。

2010年の世界自動車販売が過去最高との報道や国内8社の世界販売が08年のリーマンショック以前まで回復との報道を受け、LME価格についてはアルミも2550ドル前後まで上昇する場面も予測するが、旧正月明けの中国買い気が3月の中国全人代が12次5

カ年計画の初年に当たるため 2 月中は政策見極めたいとの思惑から 2 4 5 0 - 2 5 5 0 ドル台を予測。

価格が需給に左右されるアルミスクラップに関しては 1 月の自動車販売台数の上昇や 1 - 3 月期の自動車生産計画が堅調だったことから前月に続きスクラップ価格は上昇すると予測する。ただ新年度の自動車生産を見極めたいとの思惑から上値は削られ 1 2 月後半価格から据え置きから 5 円上げ予測

著者紹介



橋本健一郎 橋本アルミ（株） 専務取締役

1969 年 12 月 25 日生まれ

1990 年 橋本アルミ 入社

2004 年 橋本金属 出向

非鉄金属の中国貿易が今年で 19 年目、日本の非鉄業界での中国貿易では先駆的存在。主に提携先がある中国 広州へ非鉄金属の輸出を行っている。

現在は銅を含めた非鉄金属資源のグローバルリサイクルシステムの構築を行う傍ら、環境活動にも力を入れており サンゴ再生プロジェクトや富士山清掃にも参加している。

1995 年 米国 ルイジアナ州ニューオリンズ市 名誉市民賞受賞

2010 年 第一回大阪市リサイクル事業者コンテスト おおさか 3 R リーダー事業者賞受賞

現在 超人気ブログ ほぼ夕刊メタルなレポート のブログ主として執筆中。

また本年より「ほぼ朝刊メタルなメルマガ」を創刊した。